

令和4年度 決算審査特別委員会 主なQ&A

令和5年10月17日～19日

◎総務課関係

問1

給与費の決算額は削減されたのか。

答1

令和3年度末で正職員3名が退職となり、新規採用との差で削減ができた。

問2

国からのコロナ関連交付金が経常経費にまわっている状況はないか？

答2

コロナ関連交付金の使途はコロナに特化した支出が主である。



問3

財政調整基金への積立が157,000千円減少しかつ、ふるさと妹背牛応援寄付金は約50,000千円減少したが、今後の財政状況は。

答3

次年度以降も、学校教育施設整備基金へも計画的な積立が必要であり財政は厳しい状況である。

◎企画振興課関係

問1

ふるさと妹背牛応援寄付金が前年度と比較して約49,000千円減少したが、その要因は？

答1

本町への寄附額の98%がお米の返礼品となっており、1万円で10kgのお米を送っているが、安価なブレンド米を返礼品としている自治体

もあり、本町の寄附額に影響した。

問2

企業版ふるさと納税基金の用途は。

答2

温泉改修費及びfrom★MOJO裏庭整備に使う。

問3

妹背牛ラムジンギスカンの羊肉は海外からの輸入だが、返礼品の地場産品の厳格化による支障はないか？

答3

総務省に返礼品の加工方法・工程を申請して指定を受けているので問題ない。



◎住民課関係

問1

国民健康保険料の過誤納還付金の内容は？

答1

過年度に収入が終わっている保険料で、遡って所得の修正申告があった場合等に再計算し還付を行った。

問2

老人保健施設りづれ建設費の償還はいつまでか。

答2

令和7年度で終了するが、施設の老朽化も進み今後は改修が必要となる。照明のLED化やエアコン設置も検討している。



◎健康福祉課関係

問1

老人福祉費での外出支援サービスが前年度より減額となっているが要因は。

答1

病院への送迎だが、令和3年度は平均17名/月の利用があったが、令和4年度は平均15名/月に減った事に加え、遠方の医療機関の利用者が減った事も減額の要因と考える。

問2

学童保育のストーブの更新とエアコン設置の考えは。

答2

ストーブは修理で対応して



いる。エアコン設置は今夏も熱中症アラートの発令もあり

小学校の冷風機で対応したが、次年度はエアコン設置に向け予算要求を行う。

◎農業委員会関係

問1

農業委員の農用地利用調整にかかる費用弁償の支出状況は。

答1

費用弁償の単価は1,000円で、延べ160回の支出となっている。

◎農政課関係

問1

化学肥料購入支援助成の申請率は？

答1

全対象者に行えた。

問2

札幌市内での農産物の物販実績は？

答2

令和4年度は3年振りにオータムフェスト、空知フェアに参加し、リピーターもいてお米の評判も良かった。令和5年度は新たに札幌駅の四季マルシェでの販売も行った。

問3

GPS関連機器を購入しているが、更新による購入か？

答3

既存で4mと5mのレベルが各1台あり、4mのレベル1台を新たに追加した。



◎建設課関係

問1

除雪ドーザと除雪小型ロータリーを購入しているが更新か。

答1

2台の更新を行い、除雪小型ロータリーについては国の補助金を活用し購入した。

問2

簡易水道事業、農業集落排水事業の両会計で、固定資産台帳作成業務委託の支出が高額だが補助金を活用した事業か。

答2

公営企業会計へ移行のため固定資産台帳を整備するもので、簡易水道事業会計で事業費の55%、農業集落排水事業会計で事業費の49%がそれぞれ交付税算入される。

◎教育委員会関係

問1

人件費・食材費の高騰から学校給食の状況は。

答1

今後検討されていくが、令和6年度より値上げの可能性はあり、町負担の増加が懸念される。

問2

小中学校等の施設整備検討委員会の開催状況は。

答2

令和4年度は3回の開催をし、今後は学校建設延期に伴い小中学校を新築が改築かの検討も進めながら委員会を開催していく。

